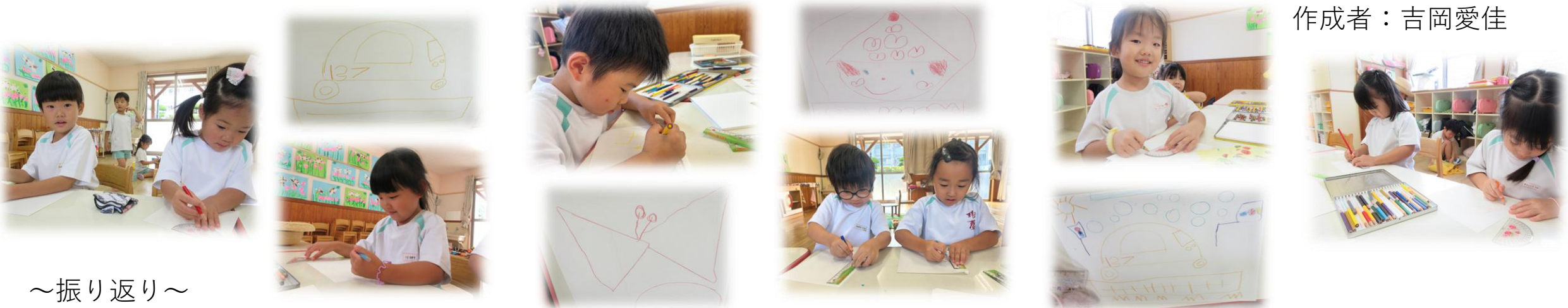


どんな線？どんな形？

ねらい：物を使って描きながら、様々な形を楽しむ。

作成日：2025年9月11日
対象児：4歳さくら組
作成者：吉岡愛佳



～振り返り～

製作の準備、活動の準備をしていると「何しよん？」「何に使うん？」「何か作るん？」と色々な事に興味津々な子ども達の姿がよく見られます。

朝の自由遊び後、私の「ものさし」を机に置き忘れていたところ、「これ何？」「何に使うん？」とその日も興味津々な姿が見られた。「ものさしって言うんだよ」「線を真っ直ぐ引くものだよ」と言葉のみだとあまりピンと来ている感じではなく、「こうやって使うんだよ」と何気なくお部屋のホワイトボードに線を引いてみた。すると、近くにいた周りの子ども達も「わぁ～」「すごい！」と興味が見られた。プリント活動でも○△□の線をなぞったり、色を塗ったり、3種類の形を使って絵を描く機会があり、形に触れることが増えている。色々な形や線を使っの技法など楽しく発見できたらいなと思い、自由遊びのお絵描きコーナーにもものさしも色鉛筆と一緒に置いてみた。すると、線を引いて四角を描いてみたり、線を格子状に引いてみたり、ものさしを画用紙に並べてみる姿も見られた。ただまっすぐの線を引くものさし以外にも、もっと他の形があれば面白いかなと思い、違う日には三角定規と分度器も置いてみた。すると、「かして」「いいよ」とお友達とやり取りをしながら、三角で蝶々を描いてみたり、半円形と三角で顔を描いてみたり、ものさしに開いている色々な大きさの丸を使って雲や太陽、車を描くなど、子ども達の想像力の広さに驚かされるほど、形を楽しみながらお絵描きする姿がありました。

遊びの中で、興味関心を深めたりいろんな発見ができるような工夫をしていき、また、子ども達の疑問や発見に気づき、寄り添っていききたいと思います。（協同性、言葉による伝え合い、思考力の芽生え、数量や図形・文字等への関心・感覚、豊かな感性と表現）